

4 環境・廃棄物

| 区 | 地域コミュニティ協議会 | 活動名 |
|----|-----------------|---------------------|
| 北 | 濁川地区コミュニティ協議会 | 濁川地区 共同クリーン作戦 |
| 秋葉 | 小合地域コミュニティ協議会 | 花いっぱい親子大会 |
| 西 | 坂井輪中学校区まちづくり協議会 | 坂井輪を花で飾ろう 2016 推進事業 |
| 西 | 坂井輪中学校区まちづくり協議会 | 坂井輪環境美化推進事業 2016 |
| 西 | 真砂小学校区コミュニティ協議会 | 「海岸協力団体」活動 |
| 西 | 小針小学校区コミュニティ協議会 | ごみ問題と地域美化研修会 |

北区 濁川地区コミュニティ協議会

活動名：濁川地区 共同クリーン作戦

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

当地域は大小の河川・道路や公共の公園があり、他地域からの出入りが多い。そのため、不法投棄や風などにより放置されたゴミが散在し環境を損ねている。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

濁川コミ協が主体となり行っていた濁川地区のゴミ拾い（清掃）に、濁川中学校が授業の一環として「全校地域貢献活動」を計画、参加した。活動終了後、各ブロックに分かれて、昼食を挟み懇談会を開催し、地域住民と交流を図った。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

濁川中学校、新潟北ライオンズクラブ

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

悪天候ではあったが、多数の参加があり地域住民と一緒に作業ができた。

ブロックごとの懇談会では、地域住民と中学生との交流の場となり、意見交換ができた。又、中学生が自分の住んでいる地域や将来のことについて考えるきっかけづくりになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦勞した点はどんなところですか？

日程調整から準備期間に至るまで短期間で準備不足を認めない。

濁川コミ協 環境・美化部会を中心に各自治会長、濁川中学校の担当者との打合せ会議を開催。各自治会館を懇談会場として、使用させていただいた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

実施時期、作業方法に検討を要する。

共同作業によって地域と中学生の意見交換が活発になされ、相互に有意義であった。



開会式



作業中



自治会館での
懇談会

秋葉区 小合地域コミュニティ協議会

活動名：花いっぱい親子大会

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

小合地域は従来から「花の小合」と言われているが、人々が多く集まる小合地区コミュニティセンター周辺や自治会・町内会の花壇には、新年度が始まる4月～5月にかけて咲く花が無く、又、花卉産業の先人を紹介するパネル等も無く、地域の特色をPRすることが十分できていなかった。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

新年度が始まる4月から5月にかけて咲く花として、チューリップやスイセンの球根を小合地区コミュニティセンター周辺及び各自治会・町内会、小中学校が管理する花壇等に植え、地域内外から来訪される方々に花を楽しんでいただくと共に、「花の小合」を紹介するパネルを作成展示し、地域の「花卉園芸」産業のPRと活性化につなげることにした。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

小合小学校、小合東小学校、小合中学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ① 地域の主要産業である「花」を子どもたちも含めた地域の方にPRすることができた。
- ② 「花」産業を通じた地域住民の交流ができた。
- ③ 子どもたちが地域に誇りを持つことができた。
- ④ 小合を訪れる人々に4月から小合の花を楽しんでもらえるようになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

従来の事業の他に追加した事業のため、スタートが遅れ、12月初めに球根植えを行うことになり、参加団体を募るのに苦労した。球根植え当日は時雨模様の少し寒い日であったが、幸い地域の小中学校の先生方や子どもたちの協力が得られ、作業終了後、暖かい豚汁を食べながら、花を通して大人と子どもとの交流ができた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今回の事業を出発点とし、今後も継続して地域の主要産業としての「花」を地域内外にPRし、地域を活性化していきたい。また、「花の小合」を紹介するパネルについても、今回は小合全体の花の一部しか作ることができなかつたので、今後更に多くの花をパネルにしPRしていきたい。今回はチューリップとスイセンの球根を植えることができたが、小合地域で栽培されている花は大変多いので、今後いろんな花を取り上げPRしていきたい。



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：坂井輪を花で飾ろう 2016 推進事業

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

1. 潤いのある緑豊かな生活環境の確保、豊かさゆとりを実感できる生活環境を作る。
2. 地域住民との共同作業を行い地域内のコミュニケーションを図る。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

1. 春（ベゴニア）と秋（ビオラ、チューリップ）の2回、花の植栽活動を実施した。
2. 植栽場所は、西区役所、西消防署寺尾出張所、新潟大学駅前、寺尾駅前広場等、坂井輪地区公民館。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

坂井東小学校、新通小学校、坂井輪中学校

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. 学童と地域住民のコミュニケーション意識を高めることができた。
2. 公共場所を花々で美しく飾り、潤いがえられた。
3. プランターに学童の一言メッセージをもらい、爽やかな印象を与えた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. 花植え指導者育成
2. ボランティアの募集

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

1. 植栽作業の写真を広報誌に掲載すると共に、公共施設に写真を展示したい。
2. 今後も継続的に環境美化活動として、小・中学生を巻き込んで実施する。



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：坂井輪環境美化推進事業 2016

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

西区の顔ともいえる県道 44 号線は、歩道にゴミがあるなど雑然としており、地域住民や関係機関と一体となった環境美化活動が求められている。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- ・歩道に花を植栽したプランターを春、秋それぞれ1ヶ月半設置する
- ・周辺住民と共に、春と秋に清掃活動を実施する。
- ・事業趣旨の周知及び参加者募集のチラシの作成配布

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西区建設課

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・西区の顔ともいえる県道 44 号線の歩道に、花を植えたプランターを設置し、坂井輪版のフラワーロードを作ることができた。
- ・地域の方々に、「歩道に花のある生活の快適さ」に気づいていただくことができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・プランター設置後の管理、特に水やり。
- ・自治会からの協力

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

公共の場の美化意識の向上という成果目標があり、そのためには関係自治会との連携が重要となっているが、協働活動を実施できたのは一部の自治会にとどまっており、今後の活動の広がりを図る必要がある。



西区 真砂小学校区コミュニティ協議会

活動名：「海岸協力団体」活動

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

飛砂対策の一環として平成22年10月から「なぎさの植物育て隊」活動を行ってきた。例年行っている海岸清掃活動の実績等で国交省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所より団体指定応募の示唆があり、真砂コミ協として国体指定の申請を行い、平成28年3月26日に全国で初めて指定された。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

小針浜周辺で飛砂による道路や住宅への被害を防ぐため、「ハマニンニク」の植栽や勉強会を続けてきた。また「保安林整備・既整備部分の保育事業」の継続的展開を行政と共に進めながら、環境問題研究会・講演会を開催して住民の自発的な行動と意識の高揚を図ってきた。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

国交省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所、新潟県地域振興局地域整備部、同農林振興部、県治山課森林保全係、西区建設課、同維持係、松海の森会、上新米町保安林連絡調整懇談会

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

保安林、飛砂対策、とも継続的な運動で行政と共に住民の要望が実現しつつあります。住民が要望を行政側に強く迫る事と同時に「やる気」と「住民側の具体的な動き」を示しながら徐々にではあるが、環境整備は進行してきている。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

飛砂防止用「植栽植物」の選択、植栽方法などの勉強会を行ってきた。現状では人口砂丘の建設で飛砂防止効果は現出しつつあるが、私有地対策の平行活動で飛砂対策行動に障害が出てきている。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ①人口砂丘の日常的なメンテナンスが必要。
- ②「夕焼け小針」より北側（関分より）の保安林（陸側）に飛砂が押し寄せてきている。



2017. 3. 15 「海岸協力団体認定」



2016. 10. 26 「飛砂防止勉強会」



まちの話題 TOWN TOPICS

身近な情報をお知らせください ☎025-264-7180 地域課 広報・広聴係まで

飛砂との格闘を続けて



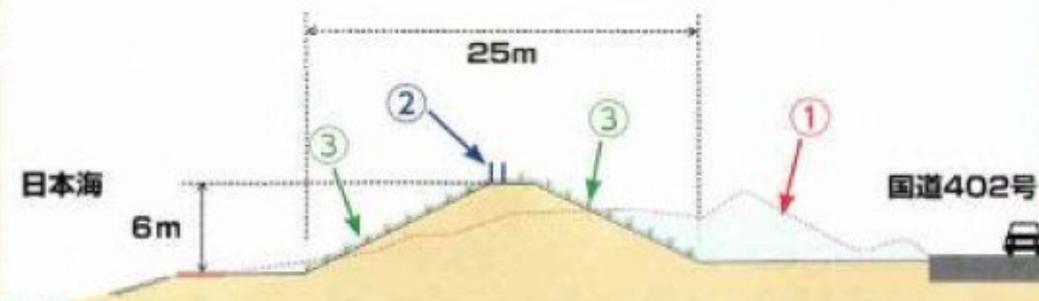
3月28日、国道402号沿いの真砂地区に造成中の人工砂丘(詳細下図参照)の斜面に地域住民ら約60人が海浜植物の植栽を行いました。真砂小学校区コミュニティ協議会が主催する「新潟なぎさの植物そだて隊」の事業として行ったものです。同コミ協では飛砂対策について勉強会を重ねており、植栽事業も5回目です。



真砂小学校区コミュニティ協議会
生活環境部会長 根本修一さん

「海に近い松海が丘地域では、砂が側溝に溜って雨水が流れにくくなるなど深刻な問題がある。自動車での通行も危険。住民と行政と一緒に活動を続け、人工砂丘もできた。これからも対策が継続するよう活動していきたい」

平成26年度の国道402号飛砂対策事業の概要



- ①道路脇までせりだした砂を取り除き、交通障害のリスクを減らす。
- ②海側に人工砂丘を築造し強風を抑制する。また、砂丘の頂上部に防風垣を設置し、防風・飛砂防止の効果を期待する。
- ③人工砂丘に海浜植物を植栽し、砂丘が飛砂の発生源とならないよう、安定化させる。

西区 小針小学校区コミュニティ協議会

活動名：ごみ問題と地域美化研修会

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

分別ごみルール違反者の増加

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

ごみ保管場所の注意喚起掲示とクリーン新潟推進員による分別指導の推進。コミ協環境部会員とクリーン新潟推進員の相互協力を図るため、研修会を開催し意思疎通を図る。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市廃棄物対策課、西区区民生活課、自治会クリーン新潟推進員

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

コミ協環境部会員とクリーン新潟推進員の協力体制の確立が図られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

研修会内容等で関係者間の調整に苦労したが、各自治会関係者が趣旨を理解され推進員の参加に協力を得た。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域環境美化の向上を図るため、クリーン新潟推進員と協力して事業展開を図る。

